

# YA だより

YAって？  
YA【ワイエー】とは、  
Young Adult【ヤングアダルト】の略で、12才～19才くらいの人たちをさす言葉。子どもから卒業しつつある“若い大人”という意味です。船橋市にある4つの図書館では、10代のみんなへ向けて“YAコーナー”でいろいろなサービスを展開しています。いつでも遊びに来てね！

## 特集

自分を見つめる、  
他者を見つめる

世界では、様々な理由で色々な争いや問題が起きてきました。そしてそれは今でも続いています。

自分の心を見つめて大切にすることで、自分の周りの人、そのまた周りの人のことも大切に思えるのではないか。それが世界に広まっていけば、いつかはみんなが笑顔で暮らせる世界になるのではないか…そんな風に考えるきっかけになればいいな、と思う本を集めてみました。

悩んだとき、落ち込んだときにも是非読んでほしいです😊

2024年  
9・10月号

Vol.28

東図書館YA担当

# EXHIBITION BOOK

## ライフライン

ダン・ノット／著 桃井緑美子／訳  
河出書房新社 540.9//

インターネットや電気、水。当たり前  
に存在しているけど、どんな仕組みで使  
えているのかな？その答えと、そしてそ  
こから見えてくる世界の裏側を、ダン・ノ  
ットさんがマンガで教えてくれます。

「ボクたちが目にとめないものの中に大  
事なことがつまっているんだ。」

日本、そして世界は、現在進行形でたく  
さんの問題を抱えており、考えていると  
気持ちが暗くなることもあります。そんな  
とき、ぜひ読んでほしい本です。涼しげ  
な色の表紙も良い！

## きりこについて

西加奈子／著  
角川書店 F/ニシ

自分に何かしらのコンプレックスがある  
という人に読んでほしい一冊です。そう  
でない人にも手に取ってほしい！「私の  
ための物語だ〜」ってなりたい人、熱量  
のすごい物語に出会いたい人は全員読  
みましょっ。

長濱ねるさんなど、著名な方も西加奈  
子さんのファンを公言していますね。「好  
きな人の好きな本を読んでみる」ことか  
ら始める読書もまた、楽しいですよ♪

## 「オードリー・タン」の誕生

石崎洋司／著 講談社 289.2/オ

日本からほど近い国・台湾では、2019年、アジアで初めて同性の結婚を認める法律  
ができました。その台湾にはなんと…中学校を中退後15歳で起業し、24歳で自身が  
トランスジェンダーであることを公表、35歳で蔡英文政権に入閣、台湾国内における  
コロナ対策でも活躍…！そんな政治家・オードリー・タンさんがいました。「だれもとり  
残さない」天才IT相の物語を、『黒魔女さんが通る!』シリーズの石崎洋司さんが描き  
ます。

## ケアシケアされ、 生きていく

竹端寛／著  
筑摩書房 361.4/ヲ

「他人に迷惑をかけたら  
ダメ」「こんな話をしたら暗  
い空気になってしまうかな」  
「本当はイヤだけど、言わな  
いでおこう」…本当にそれ  
でいいのでしょうか。ありの  
ままを大切にする社会を作  
ろう!と思える一冊 🍷

## はじめての哲学

ジョーダン・アクポジャロ、  
レイチェル・ファース／文 ニック・ラドフォード／絵  
戸谷洋志／日本語版監修 川野太郎／訳

例えばあなたは、好きなグループのメンバーなどを  
形容するとき「黄金比」という言葉を口にしたことは  
ないですか？はたまた「ミロのヴィーナスとセツで  
出てくる言葉じゃん」と思った人もいるでしょうか。実  
はその「黄金比」、れっきとした哲学用語なのです！  
さあ、この本を開いて、一緒に哲学の旅へ出かけま  
しょう!おもしろいぞ…。

# EXHIBITION BOOK

10代で知っておきたい「同意」の話  
ダン・ノット／著 桃井緑美子／訳  
河出書房新社 540.9/1

人生は選択の繰り返し！周りの人との会話、買い物、休日の過ごし方、将来の進路など…「これを選んで良かった」と思うこともあれば、過去の選択を後悔したりもするでしょう。その選択と深く関わってくるのが「同意」です。

自分を大事にする方法、そして周りの人を大事にする方法について、まずは「ピザから」(!?)知ってみよう。

10代のための  
ココロとカラダの整え方

吉田誠司／監修  
メイツユニバーサルコンテンツ 498.3/3

眠れなかったりモヤモヤしたり、「なんとなく体調が良くないな〜」ってとき、ありますよね。そんなときにはこの本です。気軽にできるストレッチや季節ごとにおすすめのツボ押しなど、お金をかけずにできる色んなセルフケア方法を紹介してくれています。これは助かる…。ゆるめのイラストにも癒されます。

## 他者を感じる社会学

好井裕明／著  
筑摩書房 361.8/3

他者を理解したいと思ったとき、必然的に生じる摩擦熱が差別の正体である…著者の吉井さんはそう考えました。

好きな著名人などをつい「特別な人」として見てしまったり、自分と異なる立場、状況にあったり特性を持つ人を「あの人は自分とは違う」「〇〇だからきっとこんな人なんだ」と、わかったつもりになってしまうことがあります。そんな気持ちになった経験のある人に、是非読んでほしい本です。

あつかったらぬげばいい  
ヨシタケシンスケ／著  
白泉社 726/3

そうか。「あつかったらぬげばいい」んだ…。

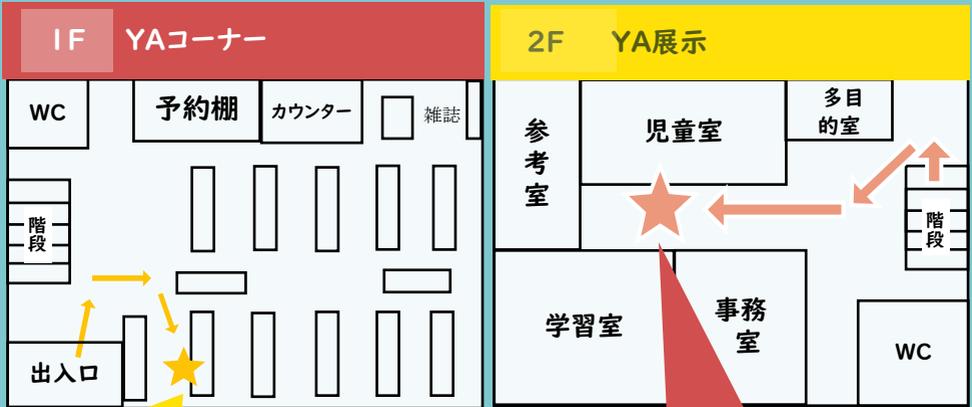
ページをめくる度、フフッと笑ってしまうこと請け合い。これであなたもヨシタケワールドの住人です。いつも心にヨシタケマインド。

君の声が聴きたい  
NHK「君の声が聴きたい」プロジェクト／著  
双葉社

NHKの同名プロジェクトが本になりました。「もしひとつだけ願いが叶うとしたら、あなたは何を願いますか?」「大人や社会に対して、言いたいこと、お願いしたいこと、こうしてほしいということはありませんか?」という質問に、10代を中心としたみなさんが答えを寄せています。

「声を聴いてほしい」「学校・就職・夢」「家族のこと」「不登校」「障がい」「ジェンダー」など、様々なカテゴリーに分けて、声を紹介しています。

# YA Corner in East Library



東館は  
赤いシール  
が目印



## 司書のつぶやき

今回は私たちが思う図書館司書あるあるをご紹介します！

### ①図書館司書をしていると言うと「本が好きなんですか？」と聞かれる。

これはありますね～。本が好きなのは確かに多いです。でも、なかには本をそんなに読まないけど司書をやっている、という人もいます。図書館で仕事をするようになって本が好きになった、というパターンもありますね。本好きのほかに、物を集めるのが好きな人も、なんとなく多いような…？

### ②パッと見ただけで、その本の高さが何センチなのか分かる。

本を大きさ順に並べたり、本棚の本を探す時に大きさをヒントにすることがあるので、これは18センチ、これは21センチ…というように、パッと見ただけで大体の大きさが分かるようになります。

### ③意外と体力勝負。

毎日大量の本を貸出・返却し、元の棚に運び、並べ…を繰り返すためです。本がたくさん詰まった段ボールやコンテナを持ち運ぶこともあります。筋肉痛になるので、ストレッチが欠かせませんっ！（腰痛は友達 🍷）

想像と違うことはありましたか？